

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、受診者様の問診情報・検査記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、受診データを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】愛媛県内の医療・健康の地域偏在性や特性を見出し、一次・二次予防に役立つ方策を立てるための新エビデンス創出を目指した研究

【研究機関】愛媛大学大学院医学系研究科・薬理学

【研究責任者】外山研介（薬理学 助教）

【研究の目的】

過去に愛媛県厚生連健診センターを受診された方の診療録中の情報を収集し、愛媛県内の医療・健康の地域偏在性や特性を見出し、一次・二次予防に役立つ方策を立てるための新しいエビデンスの創出を目指す研究を行うことといたしました。この研究は今後の愛媛県下にとっての予防医療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2008年4月から2021年12月に愛媛県厚生連健診センターを受診された方

（利用するカルテ情報）性別、年齢、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ 等

【共同研究について】

この研究は、他の健康診断施設と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータは、匿名化されて、暗号化して保存した電子ファイルを郵送することによって愛媛大学の研究施設に送られます。また、当研究の情報は岡山理科大学もしくは九州大学でも共同で解析しています。岡山理科大学への共有については、匿名化・暗号化した試料・情報を直接研究分担者へ供与します。一方、九州大学への情報共有に関しては、匿名化・暗号化した情報を九

州大学が所管するデータ共有センターを介して供与します。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<試料・情報の管理責任者> 愛媛県厚生連健診センター 葛山雅哉

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学大学院医学系研究科・薬理学 外山研介

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5260